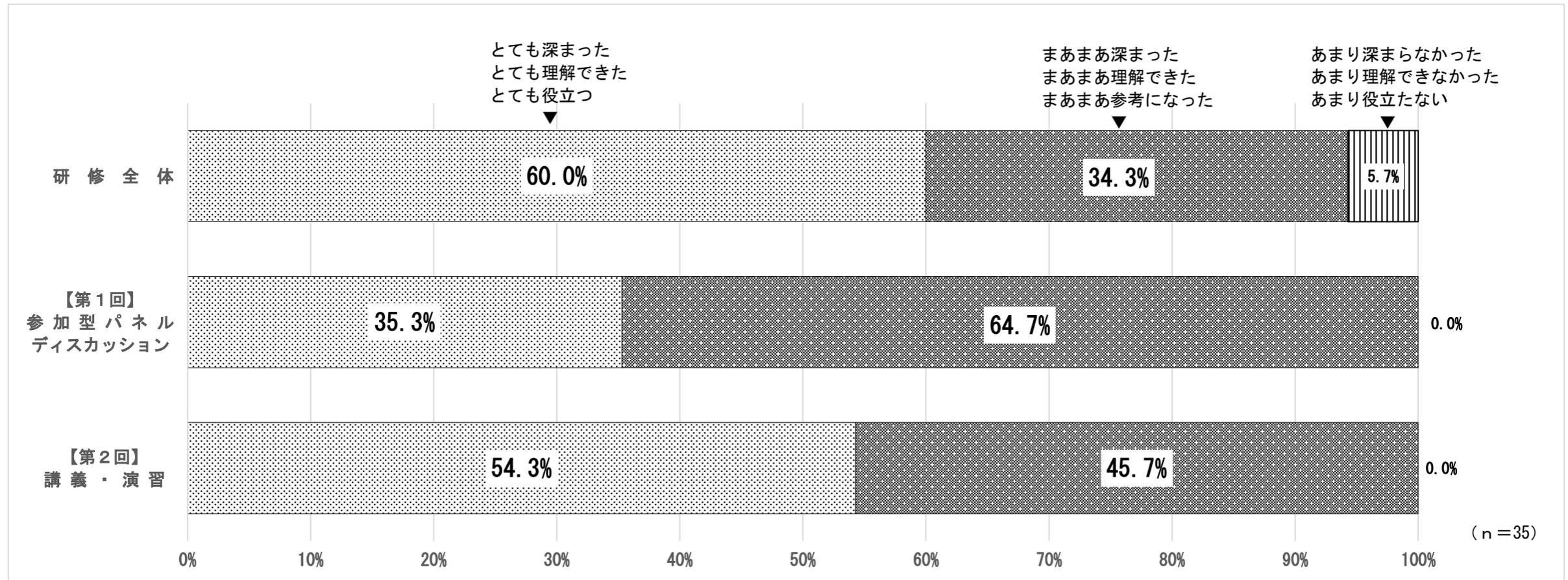


令和7年度生涯学習振興・社会教育関係職員等研修【社会教育主事等研修（兼社会教育士フォローアップ研修）】受講者振り返りアンケート集計

【質問内容】 研修全体： 全2回の研修で学んだことは、明日からの仕事に役立つものになりましたか。

ア： 参加型パネルディスカッション「チームを超えた対話は力なり！協働で拓く、社会教育の可能性」や講評をとおして、
連携・協働による地域ネットワークの形成と地域人材の育成に係る課題や工夫について、理解が深まりましたか。

イ： 講義・演習「地域におけるネットワーク形成とまちづくり・人づくり」の内容は理解できましたか。



【受講者数】 第1回38名、第2回36名

【振り返りアンケートの記述内容から】

- 地域、自治から社会教育を推進する必要性、重要性を理解できた。
- ネットワークありきではなく、何を指すのか（ありたい姿）を明確にすることを、念頭においておこうと思った。
- 関係の希薄化など、同じキーワードでも掘り下げていくと、違う角度から考えることができ良かった。
- 人と地域、団体などを繋げていくことの必要性を知った。最新の情報を得たと思う。
- 社会教育士の役割は、声を聴いて繋いでいくことやマッチングすること、社会教育をわかりやすく伝える事が大切であることを再認識した。